

東京大学次世代知能科学研究センター（A I センター） 教員公募

1. 職名 教授および准教授
2. 募集人員 教授 1 名、准教授 1 名
3. 着任時期 2019 年 10 月 1 日以降のなるべく早い時期
4. 雇用形態 常勤 ただし、2024 年 3 月 31 日までの時限付きポスト
5. 勤務地 東京大学次世代知能科学研究センター（本郷地区）
6. 研究分野 東京大学次世代知能科学研究センターを構成する 4 部門、すなわち、先端人工知能部門、動的実世界知能部門、人間的知能部門、知能社会部門のうちのいずれかに該当する研究分野（別紙参照）
7. 担当業務 センターにおいて研究に従事するとともに、センター運営の業務にも従事する。また、連携部局において大学院教育を担う。
8. 応募資格
 - ・ 博士の学位を有すること
 - ・ 上記担当業務の遂行に必要な日本語または英語の能力を有すること
9. 応募書類
 - ・ 履歴書（https://www.u-tokyo.ac.jp/per01/r01_j.html の東京大学統一履歴書フォーマットを用いること）
 - ・ 研究業績リスト（主要論文 3 編のコピーを添付のこと）

- ・ 研究歴概要（「研究業績リスト」に記載された成果を引用して記述すること）（A4版1枚以内）
- ・ 今後の研究計画（A4版1枚以内）
- ・ 本センターに応募する理由と研究・業務に関する抱負（上記6,7に記載されている内容を踏まえて記述すること）（A4版1枚以内）
- ・ 応募者について意見を求めることができる方2名の氏名、役職、連絡先

10. 応募締切 2019年5月17日（金）17:00 必着

11. 応募書類送付先および問い合わせ先

〒113-8656 東京都文京区本郷7-3-1

東京大学大学院情報理工学系研究科 情報理工学教育研究センター

電子メール: cerist [at] ai.u-tokyo.ac.jp

封筒に「AIセンター教員応募書類在中」と朱書のうえ、簡易書留で郵送してください。電子メールでの応募は受け付けません。

12. その他

- ・ 選考にあたり面接を行うことがあります。
- ・ 応募書類は返却しません。
- ・ 応募書類をこの目的以外で利用することはありません。

連携研究機構 次世代知能科学研究センター の部門構成

部門構成：機械知能部門，動的実世界知能部門，人間的知能部門，知能社会部門の4部門を置く．各々の研究内容は以下の通り．

機械知能：データからの学習，認識，判断，生成等に係る最先端の理論と手法および実装の研究分野を強化・推進し，異分野共同・産学共同で様々な応用を開拓し，人材育成も担う．

動的実世界知能：囲碁の盤面や倉庫の物品操作などの限定世界でなく，何が起こるかわからない実世界の中で常に賢く適切に行動できる，開放性・適応性と安定性・信頼性を兼ね備えた知能システムの実現を目指す．ロボット，IoT，交通，都市，インフラ，経済・社会システム等を対象とし，身体性知能，次世代コンピューティング，革新的材料・デバイス・機構，などの要素技術も扱う．

人間的知能：人間の脳と心に関する科学的知見に基づく革新的な知能システムの実現を目指すとともに，人間の心や価値観，倫理も理解して，人間に寄り添った支援や，正解のない実世界の問題に対して人間が納得できる判断を行う，いわば人間のためになる人工知能 (Beneficial AI) の実現を目指す．認知科学，神経科学，脳型情報処理，情動認識・理解，ヒューマンインタフェース等に加えて，人間性について再検討する人文社会系の協力も得る．

知能社会：人工知能の活用や影響によって社会がどう変わりうるか．その中で我々はどのような社会を目指すべきか．人間そのものは変化するか，どうあるべきか．人工知能をどう活用すべきか，そのためにはどのような新技術や社会制度が必要か．人工知能技術自体はどう発展すべきか．従来の枠組みにとらわれず，あるべき姿について議論・検討し，社会に発信し，実現に向けた取り組みを行う．人工知能研究はもとより，あらゆる関連技術・応用分野，および，社会と人間に関わる人文社会系の協働が不可欠である．